

長谷川 研究室

【研究者紹介】

ふりがな はせがわ おさむ

氏名：長谷川 収

キャンパス：品川

所属：機械システム工学コース

職名：准教授

学位等：博士（工学）



【専門分野】

- 管材・型材のプレス曲げ加工

【研究・教育のキーワード】

- 塑性加工
- 材料加工
- 機械構造物の軽量化

【相談可能なテーマ】

- 管材・型材・棒材・板材の曲げ加工
- 材料試験（引張り，圧縮，衝撃，硬さ）

【利用可能機器・施設】

- メカプレス（350kN）
- 引張試験機（250kN）

【その他参考事項（現在の研究活動・コメント等）】

- 日本塑性加工学会チューブフォーミング分科会，接合・複合分科会委員
- 軽金属学会関東支部運営委員
- 日本機械学会機械材料・材料加工部門運営委員会委員

【講座・講習会のテーマ例】

- 押出し型材・管材の曲げ加工
- アルミニウム合金・マグネシウム合金管材を用いた構造物の軽量化

【研究業績等】

- 長谷川収：軽合金押出し型材のプレス曲げ加工に関する研究(2011)，東京都立大学博士論文。
- 長谷川収・真鍋健一・村井勉・西村尚：AZ31マグネシウム合金押出し角管の引張プレス曲げ，第62回塑性加工連合講演会講論(2011)，pp325-326。
- 長谷川収・真鍋健一・西村尚：アルミニウム合金押出型材のプレス曲げにおけるウイング式ダイの適用効果，軽金属，Vol.57，No.6(2007)，pp.245-249。
- 長谷川収・真鍋健一・井上直人・西村尚：AZ31マグネシウム合金円管の温間プレス曲げによる加工性におよぼす温度の影響，塑性と加工，Vol.48，No.556(2007)，pp.422-426。
- 長谷川収・真鍋健一・西村尚：AZ31マグネシウム合金円管の冷間プレス曲げにおける変形挙動に及ぼす引張・圧縮変形抵抗の影響，塑

【連絡先】

TEL：03-3471-6331

FAX：03-3471-6338

E-Mail：hasegawa(at)metro-cit.ac.jp

(at)を@に変えてください